

Chiba Weekly Report

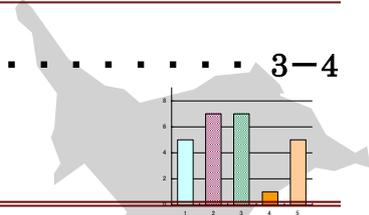
2024 — 第 25 週 — 2024/6/17~2024/6/23

千葉県結核・感染症週報

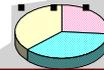
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

手足口病、ヘルパンギーナ



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・
マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-15

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2024年 第25週
 定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数
 下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	25週	24週	23週	22週	21週
小児科	小児科定点医療機関数			124	126	126	123	126
	RSウイルス感染症		市川(1.7)、印旛(1.5)、 松戸(1.5)	0.91 113	0.89 112	0.99 125	1.11 136	0.93 117
	咽頭結膜熱		長生(2.0)、柏市(1.6)、 印旛(1.3)	0.70 87	0.73 92	0.82 103	0.53 65	0.57 72
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		習志野(16.0)、海匝(10.0)、 長生(9.0)	5.56 689	6.20 781	6.06 763	6.82 839	6.86 864
	感染性胃腸炎		印旛(9.0)、千葉市(8.4)、 柏市(7.1)	5.38 667	5.40 680	4.95 624	4.96 610	5.37 676
	水痘			0.26 32	0.40 50	0.35 44	0.34 42	0.52 65
	手足口病		船橋市(14.8)、柏市(12.6)、 習志野(10.2)	6.87 852	4.12 519	3.21 405	1.78 219	0.88 111
	伝染性紅斑		松戸(1.7)	0.19 23	0.23 29	0.13 16	0.09 11	0.12 15
	突発性発しん			0.32 40	0.25 32	0.24 30	0.34 42	0.42 53
	ヘルパンギーナ		市川(2.9)、船橋市(2.8)、 印旛(2.5)	1.39 172	1.04 131	0.62 78	0.35 43	0.13 17
	流行性耳下腺炎			0.09 11	0.13 16	0.08 10	0.09 11	0.09 11
インフル エンザ / COVID -19	インフルエンザ/COVID-19定点医療機関数			201	202	203	200	202
	インフルエンザ			0.11 22	0.14 29	0.24 48	0.24 47	0.20 40
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)		君津(11.6)、市原(9.2)、 柏市(8.9)	7.25 1457	6.26 1265	5.54 1124	4.81 961	4.47 902
眼科	眼科定点医療機関数			34	34	34	34	34
	急性出血性結膜炎			0.03 1	0.00 0	0.00 0	0.03 1	0.00 0
	流行性角結膜炎		市原(4.5)、山武(2.0)、 印旛(1.8)	0.91 31	0.59 20	0.91 31	0.65 22	0.62 21
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.22 2	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		10歳未満3例、10代2例	0.56 5	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎		30代2例	0.22 2	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考



増加



やや増加



変化なし



やや減少



減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

※COVID-19を除く

【今週の注目疾患】

《手足口病》

2024年第25週に県内の小児科定点医療機関から報告された手足口病の定点当たり報告数は、7週連続で増加し6.87(人)となり、国の警報レベル(開始基準値:定点当たり報告数5.0)を上回った(図1)。

保健所別では、船橋市14.82(人)、柏市12.63(人)、習志野10.20(人)が高くなっていた(図2)。

第25週に報告された患者852例のうち年齢別では1歳が最も多く356例(42%)、次いで2歳が182例(21%)、3歳が92例(11%)であった。

図1:2020年～2024年の県内の手足口病の定点当たり報告数(2024年第25週時点)

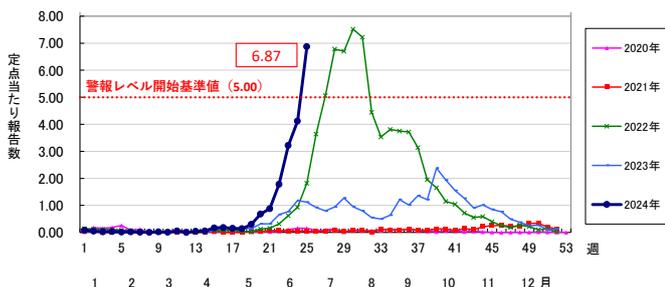
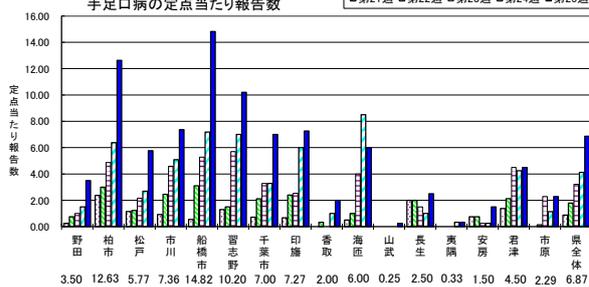


図2:直近5週間の保健所別手足口病の定点当たり報告数



手足口病は、手、足及び口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とする急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に例年、主に夏季に流行する。国内での病原ウイルスとしては、コクサッキーウイルス A 群 4,6,10,16、コクサッキーウイルス B 群、エコーウイルス、エンテロウイルス 71 などの報告がある¹⁾。

手足口病の臨床症状としては、感染から3～5日の潜伏期において、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現し、時に肘、膝、臀部などにも出現することがある。口腔粘膜では小潰瘍を形成することもある。発熱は約3分の1に見られるが軽度であり、38℃以下のことがほとんどである。通常は3～7日の経過で消退し、水疱が痂皮を形成することはない。不顕性感染例も存在し、基本的には数日のうちに治癒する予後良好の疾患であるが、まれに小脳失調症、髄膜炎、脳炎などの中枢神経系の合併症を起こすことがある²⁾。

感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染である。急性期に最もウイルスが排泄され感染力が強いが、回復後にも2～4週間にわたり便からウイルスが検出されることがある。特異的な治療法やワクチンはなく、接触予防策、飛沫予防策による予防が重要である。乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは、日ごろからの手洗いの励行が重要である。特に、排便後・排泄物の処理後は、流水と石けんによる手洗いを徹底する^{2,3)}。

■参考・引用

- 1)国立感染症研究所：IDWR 2021 年第 43 号<注目すべき感染症>手足口病・ヘルパンギーナ
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/hfmd-m/hfmd-idwrc/10767-idwrc-2143h.html>
- 2)国立感染症研究所：手足口病とは
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/441-hfmd.html>
- 3)厚生労働省：手足口病に関する Q&A
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

《ヘルパンギーナ》

2024年第25週に県内の小児科定点医療機関から報告されたヘルパンギーナの定点当たり報告数は、7週連続で増加し、1.39（人）であった（図3）。保健所別では、市川2.91（人）、船橋市2.82（人）、印旛2.53（人）が高くなっていた（図4）。

例年、夏にかけて患者数は増加することが知られていることから、引き続き発生動向を注視していく必要がある。

第25週に報告された患者172例のうち、年齢別では4歳が最も多く35例（20.3%）、次いで1歳が34例（19.8%）、2歳が27例（15.7%）であった。

図3: 2020年～2024年の千葉県のヘルパンギーナ定点当たり報告数(2024年第25週時点)

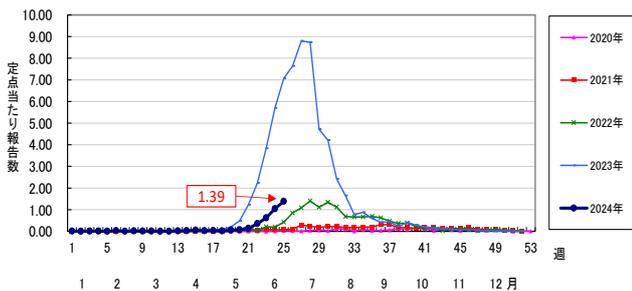
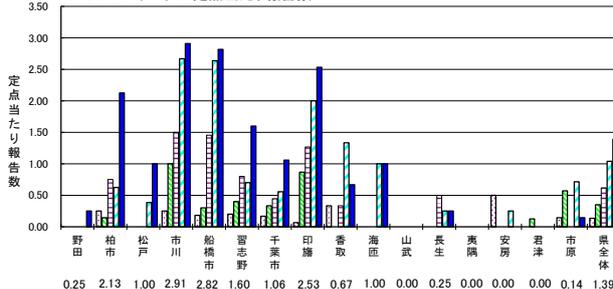


図4: 直近5週間の保健所別ヘルパンギーナの定点当たり報告数



ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹を特徴とした急性ウイルス性咽頭炎である。乳幼児を中心に夏季に流行し、いわゆる夏風邪の代表的疾患の1つである。エンテロウイルス（コクサッキーウイルス A 群 2,3,4,5,6,10、コクサッキーウイルス B 群、エコーウイルスなど）が原因ウイルスとなる。

ヘルパンギーナの臨床症状は、2～4日の潜伏期を経て、突然の発熱に続いて咽頭痛が出現し、咽頭粘膜の発赤が顕著となり、口腔内に直径1～2mm、場合により大きいものでは5mmほどの紅暈に囲まれた小水疱が出現する。やがて小水疱は破れ、浅い潰瘍を形成し、疼痛を伴う。発熱については2～4日間程度で解熱し、それに遅れて粘膜疹も消失する。基本的に予後は良好であるが、まれに無菌性髄膜炎、急性心筋炎などを合併することがあり、発熱以外に頭痛や嘔吐等の症状や、心不全徴候の出現に注意が必要である。

感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染である。急性期に最もウイルスが排泄され感染力が強いが、回復後にも2～4週間にわたり便からウイルスが検出されることがある。ワクチンはなく、予防には接触予防策、飛沫予防策が重要である。手洗いの励行は重要で、特に排便後・排泄物の処理後の流水と石けんによる手洗いを徹底する¹⁾。

■引用・参考

1)国立感染症研究所：ヘルパンギーナとは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/515-herpangina.html>

第25週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0
痘そう	0	0
南米出血熱	0	0
ペスト	0	0
マールブルグ病	0	0
ラッサ熱	0	0

二類感染症	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0
結核	8	445
ジフテリア	0	0
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0

三類感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0
細菌性赤痢	0	1
腸管出血性大腸菌感染症	2	27
腸チフス	0	1
パラチフス	0	0

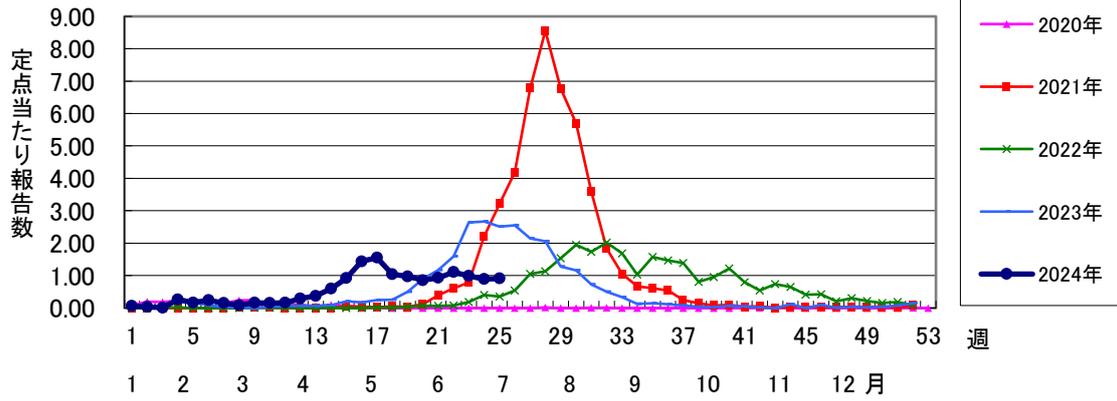
四類感染症(その1)	今週	累計(年)
E型肝炎	0	28
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0
A型肝炎	0	2
エキノкокクス症	0	0
エムポックス	0	0
黄熱	0	0
オウム病	0	0
オムスク出血熱	0	0
回帰熱	0	0
キャサヌル森林病	0	0
Q熱	0	0
狂犬病	0	0
コクシジオイデス症	0	0
ジカウイルス感染症	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0
腎症候性出血熱	0	0
西部ウマ脳炎	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0
炭疽	0	0
チクングニア熱	0	0
つつが虫病	0	15
デング熱	1	5
東部ウマ脳炎	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0
ニパウイルス感染症	0	0

四類感染症(その2)	今週	累計(年)
日本紅斑熱	0	6
日本脳炎	0	1
ハンタウイルス肺症候群	0	0
Bウイルス病	0	0
鼻疽	0	0
ブルセラ症	0	1
ベネズエラウマ脳炎	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0
発しんチフス	0	0
ボツリヌス症	0	0
マラリア	0	1
野兔病	0	0
ライム病	0	0
リッサウイルス感染症	0	0
リフトバレー熱	0	0
類鼻疽	0	0
レジオネラ症	1	37
レプトスピラ症	0	0
ロッキー山紅斑熱	0	0

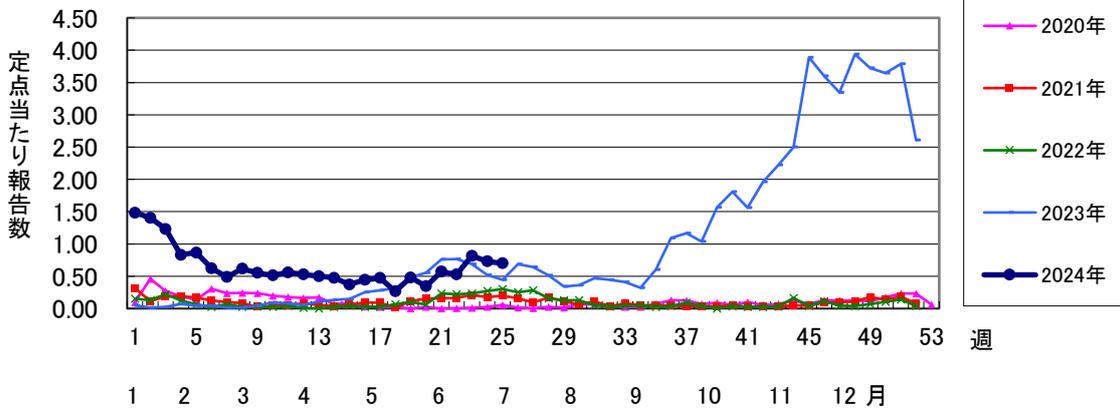
五類感染症(全数)	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	16
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	43
急性弛緩性麻痺	0	0
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	35
クリプトスポリジウム症	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	56
後天性免疫不全症候群	2	20
ジアルジア症	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	14
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	2
侵襲性肺炎球菌感染症	1	58
水痘(入院例)	0	10
先天性風しん症候群	0	0
梅毒	4	228
播種性クリプトコックス症	0	5
破傷風	0	2
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	8
百日咳	1	21
風しん	0	0
麻疹	0	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0

新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
新型インフルエンザ	0	0
再興型インフルエンザ	0	0

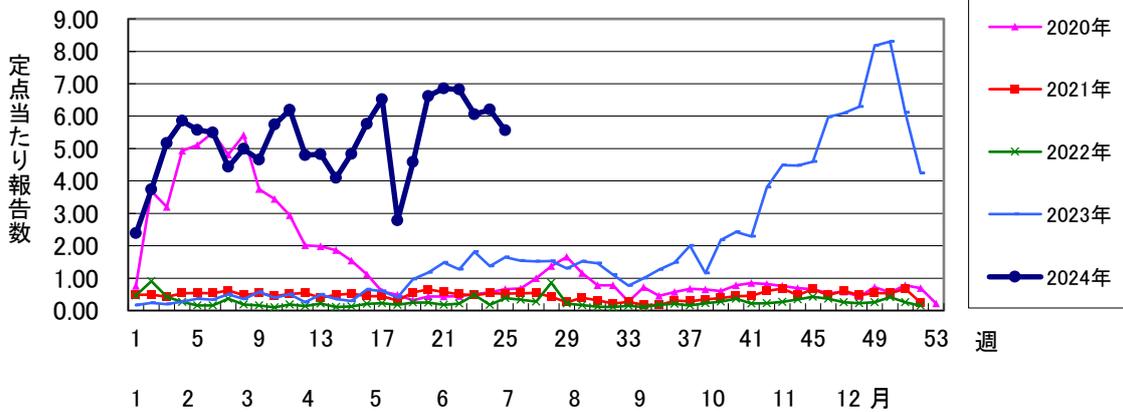
RSウイルス感染症



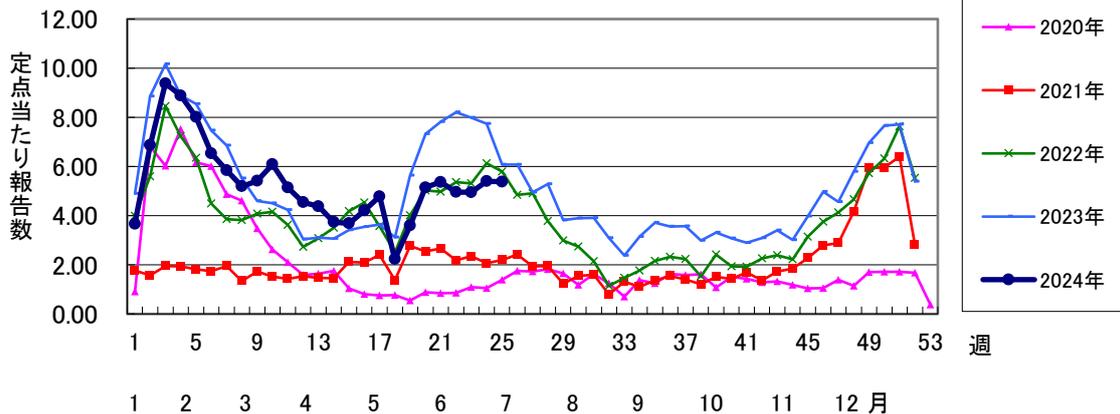
咽頭結膜熱

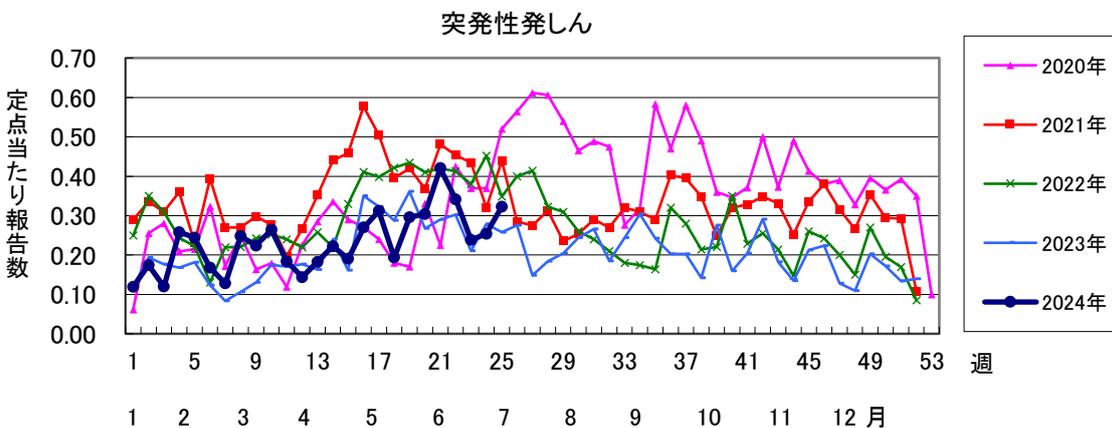
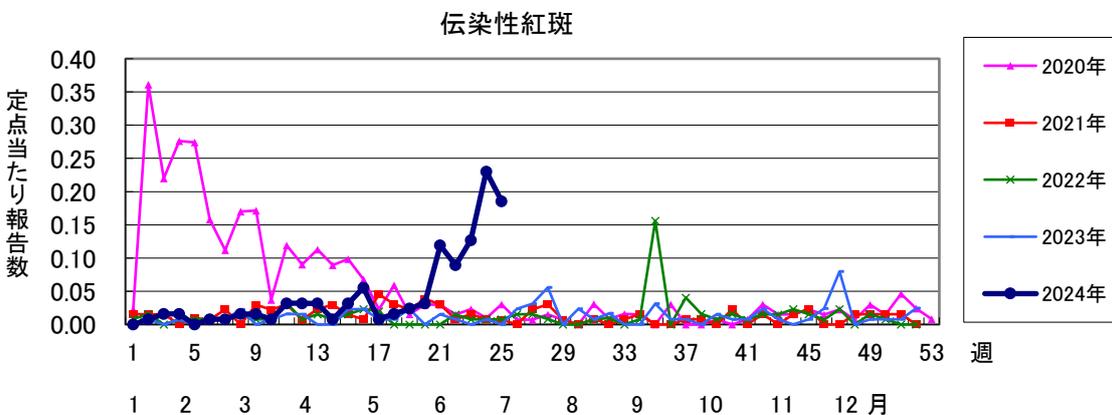
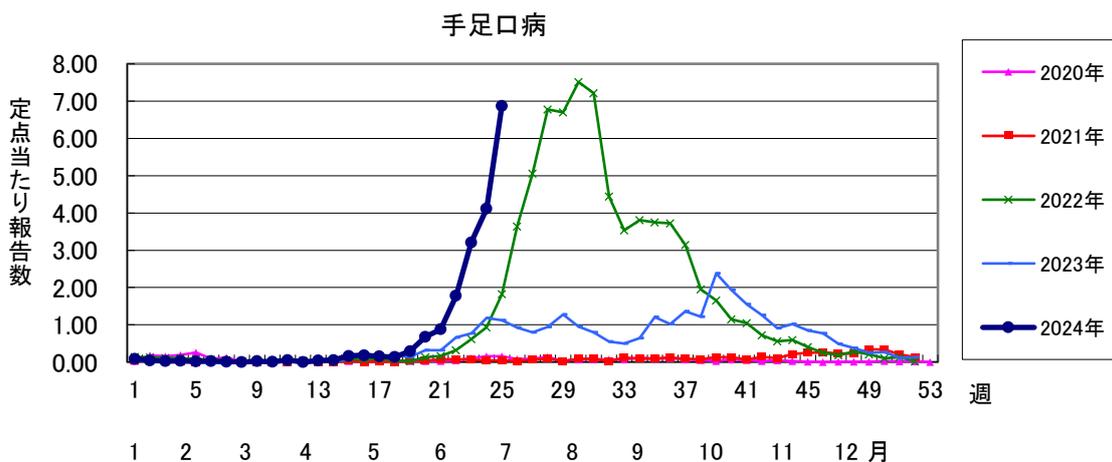
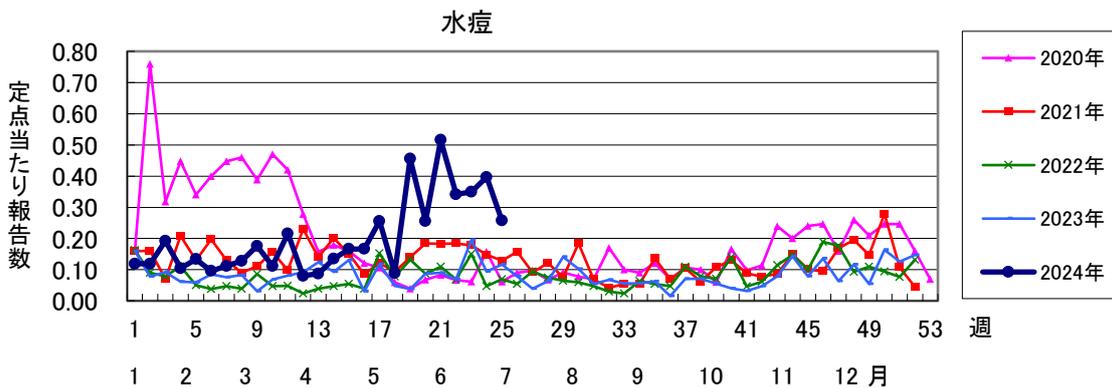


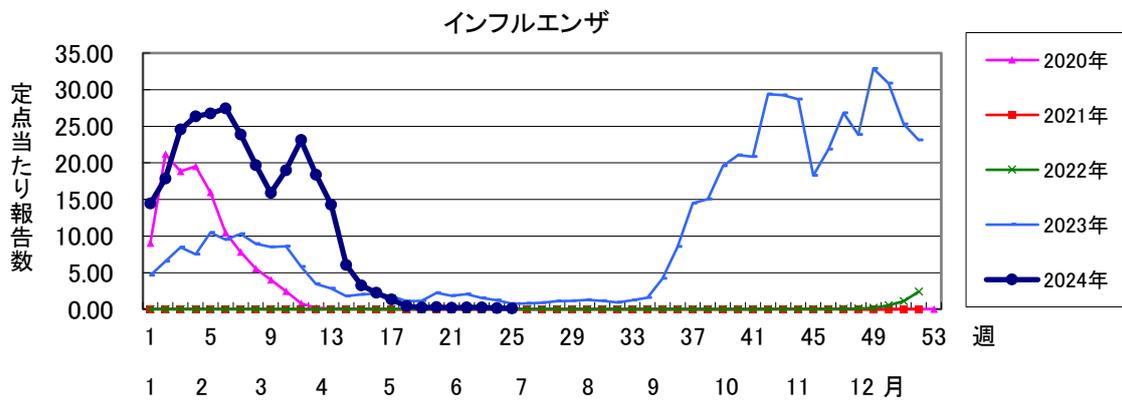
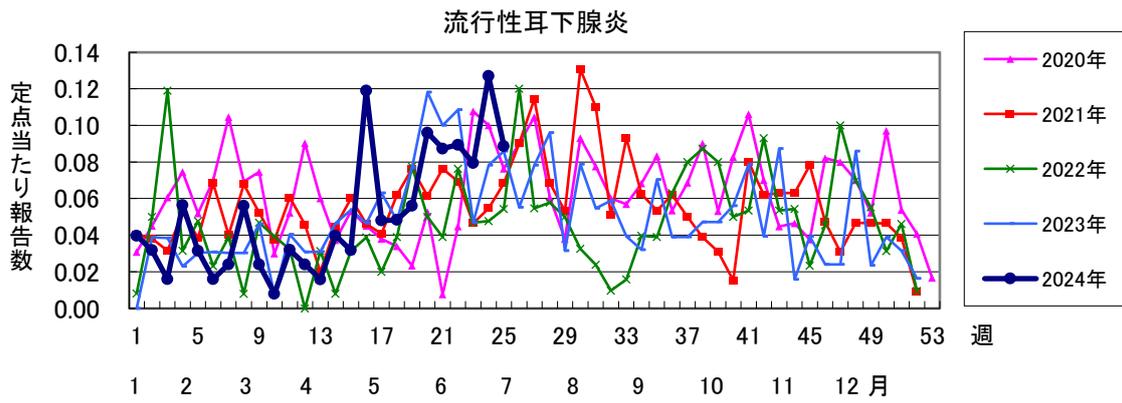
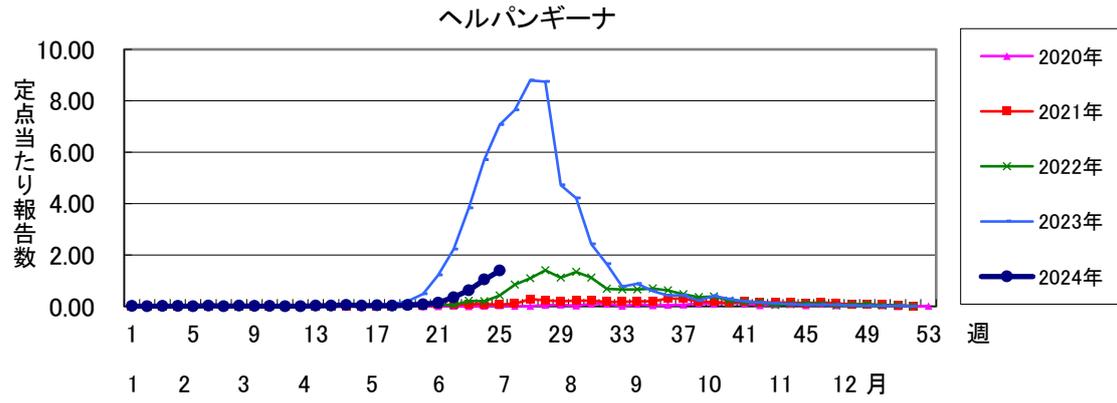
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



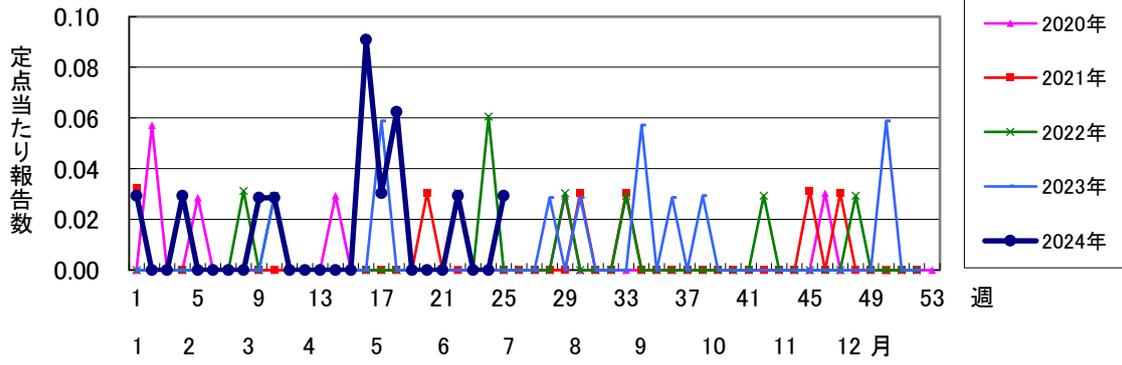
感染性胃腸炎



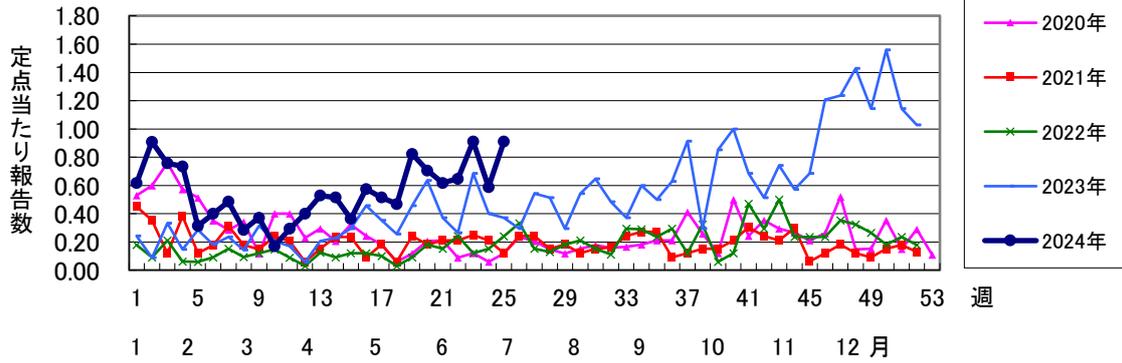




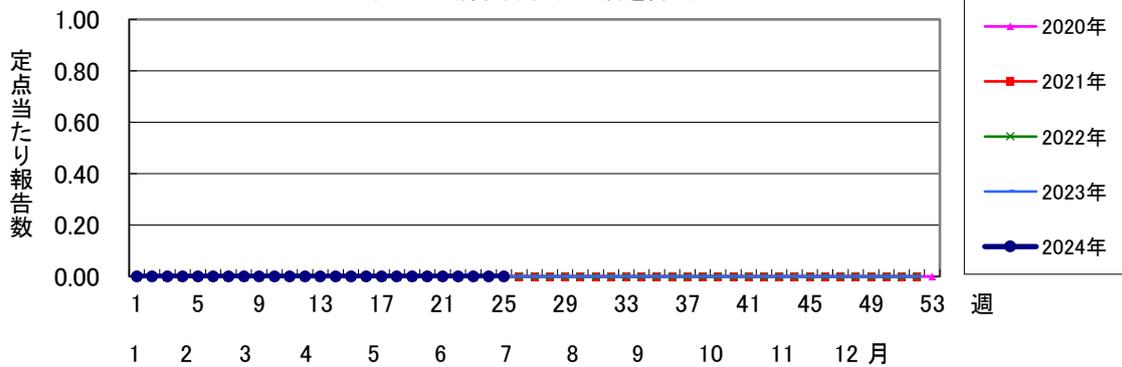
急性出血性結膜炎



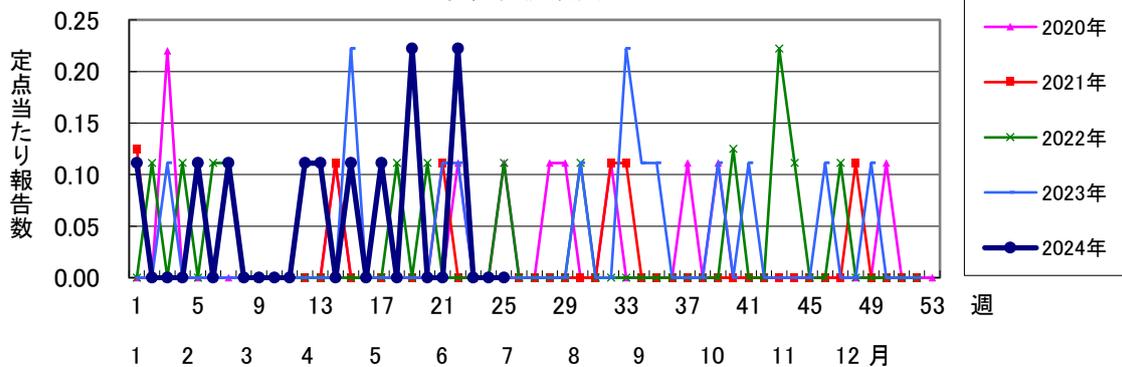
流行性角結膜炎



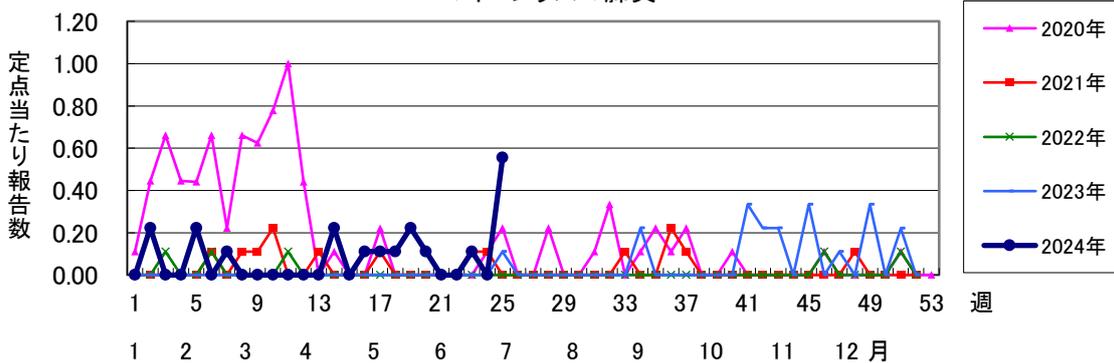
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



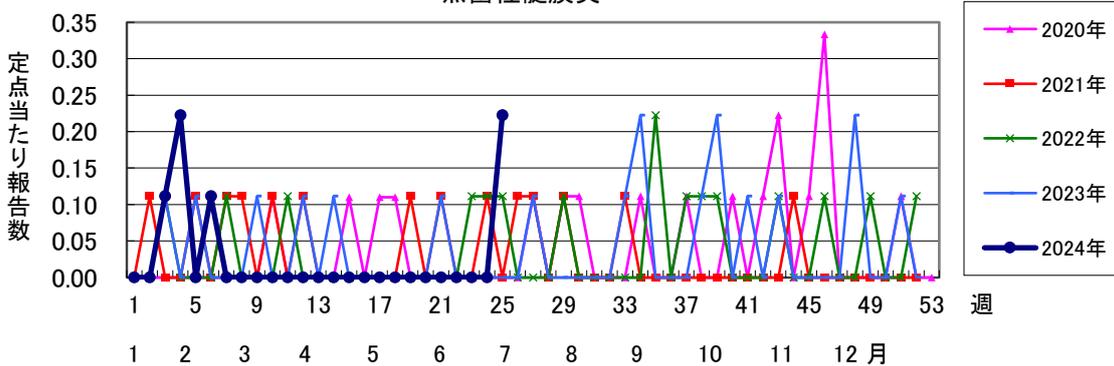
細菌性髄膜炎



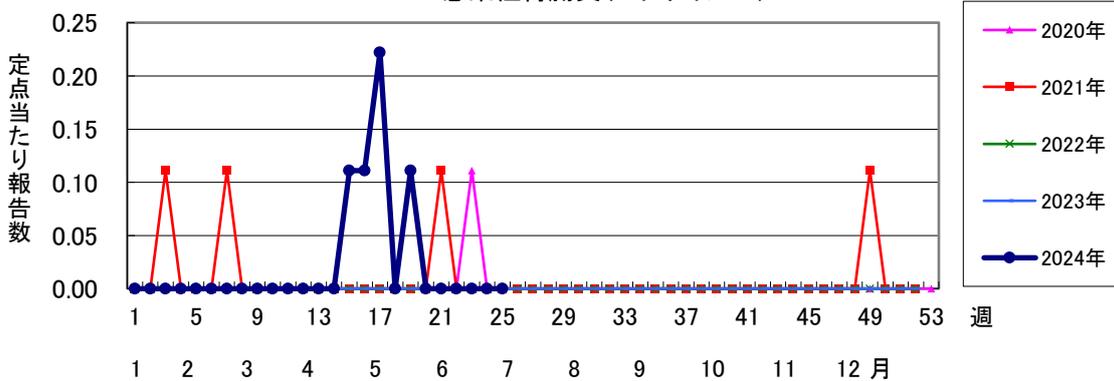
マイコプラズマ肺炎



無菌性髄膜炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)



2024年		第 25 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.1		
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	8	13	11	11	10	17	15	3	2	4	4	3	4	8	7	124
RSウイルス感染症	～5ヶ月	2	1	5		1	1	1	2								1	14
	～11ヶ月		1	3	4	1	1	1		1			1					13
	1歳	1	3	9	9	4	7	4	10	1			3					51
	2歳		1	2	5	1	4	1	6	1			1		1		1	24
	3歳	1	1						1						1			4
	4歳				1	2				1								4
	5歳								3									3
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		4	7	19	19	9	13	7	22	4			5		2		2	113
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月			3														3
	1歳		5	4		3		3	2			1	2				3	23
	2歳		2	1	1	2		2	5				2				1	16
	3歳	1	2			2	2	2	2				3					14
	4歳		1	1		1	2	1	2				1				1	10
	5歳					2	1		2							1		6
	6歳								2				1					3
	7歳		1	1				1	2									5
	8歳								2									2
	9歳		1						1	1								3
	10～14歳			1														1
15～19歳																		
20歳以上		1															1	
合計		1	13	11	1	10	5	9	20	1		2	8			1	5	87
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月			1														1
	1歳	3	1	13	3	2	8	2	7		1		2				1	43
	2歳		1	9	1	10	8		6				2					37
	3歳	4	5	7		5	19	9	6				3				1	59
	4歳	2	3	14	2	7	16	5	10				1		1			61
	5歳	4	3	16	2	5	14	5	8		5		2			1	3	68
	6歳	1	9	10	3	14	8	3	13	1	4		3	2	2	1		74
	7歳	1	2	8		12	12	9	8		5		4	1		1	2	65
	8歳	1	4	6	2	3	10	8	12	1	2	1	3	2				56
	9歳	1	1	7	3	9	12	6	3		3	1	4					50
	10～14歳	1	7	13	4	17	21	4	12			1	8	1	2	2		93
15～19歳		1	1			5		1				1					9	
20歳以上		15	4	2	6	27	1	9	1			3				5	73	
合計		18	52	109	22	90	160	52	95	3	20	3	36	6	5	5	13	689
感染性胃腸炎	～5ヶ月		1	1				2	3									7
	～11ヶ月		3	5	2	2	3	11	11		3						1	41
	1歳	1	3	7	4	5	2	16	8	2	3					1	5	57
	2歳		6	7	4	2	2	11	4		1	1	1			2	5	46
	3歳	2	2	10	8	9	3	11	13		1					2	4	65
	4歳	1	6	9	3	1	2	14	14	1			1			3	7	62
	5歳	2	4	13	3		3	14	12	1	1	1						54
	6歳	1	4	12	3	4	3	13	8		1		1				3	53
	7歳	1	5	6	2	4	3	17	9	2		2						56
	8歳		5	5	2	1		18	15			1				1	1	49
	9歳		1	4	2	4	2	8	6	1		1				1	4	34
	10～14歳	2	4	12	4	7	6	6	16	3	1	1				5	3	70
15～19歳				2				3	1			1					7	
20歳以上	1	13		4		4	2	13	7		4	4	1		5	8	66	
合計		11	57	91	43	39	33	143	135	18	11	11	8	1	20	46	667	

2024年		第 25 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.2			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	8	13	11	11	10	17	15	3	2	4	4	3	4	8	7	124	
水痘	～5ヶ月			1														1	
	～11ヶ月			1		1												2	
	1歳							4										4	
	2歳									1								1	
	3歳																		
	4歳			1															1
	5歳					1													1
	6歳						1				1								2
	7歳				3	1					1								5
	8歳								1	1									2
	9歳						4			1									5
10～14歳			1		2	1			3		1							8	
15～19歳																			
20歳以上																			
合計			2	5	4	7		5	8		1							32	
手足口病	～5ヶ月			1	1	2	2	1	1									8	
	～11ヶ月	1	13	1	2	18	15	8	3		1		1			4	1	68	
	1歳	4	40	36	32	63	44	52	52	3	5	1	4	1	4	11	4	356	
	2歳	6	15	20	20	31	19	31	19	1	4		3		2	7	4	182	
	3歳	2	12	11	11	18	12	4	13	1	1		1			5	1	92	
	4歳		9	4	7	14	3	7	7		1					3	3	58	
	5歳	1	5	1	6	13	2	6	7	1			1			1	2	46	
	6歳		1			3	2	3	3							2		14	
	7歳			1	1	1	1	1								1	1	7	
	8歳		2						1	1									4
	9歳								3	1						1			5
10～14歳		1				2	2	1							1			7	
15～19歳									1									1	
20歳以上		3		1														4	
合計		14	101	75	81	163	102	119	109	6	12	1	10	1	6	36	16	852	
伝染性紅斑	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳				2													2	
	3歳				4													4	
	4歳				2													2	
	5歳				3													3	
	6歳				5													5	
	7歳				3													3	
	8歳				3													3	
	9歳																		
10～14歳										1							1		
15～19歳																			
20歳以上																			
合計				22						1								23	
突発性発しん	～5ヶ月																		
	～11ヶ月			4		1			1							3	1	10	
	1歳	1	1	1	1	2	2	3	6		1	1	1			1	1	21	
	2歳					1	1	1	1							1	1	5	
	3歳						1	2	1									4	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1	1	5	1	4	4	6	8		1	1	1		5	2	40		

2024年		第25週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)													No.3			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	8	13	11	11	10	17	15	3	2	4	4	3	4	8	7	124
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																	
	～11ヶ月					3	2	5										14
	1歳	1	2	5	3	6	2	4	9		1		1					34
	2歳		4	1	4	6	1	2	7	1	1							27
	3歳		1	1	7	6	2	2	6									25
	4歳		3	3	11	2	5	3	7								1	35
	5歳		2		6	3		1	5									17
	6歳				1	1			1	1								4
	7歳					2	2	1										5
	8歳		1			1												2
	9歳		1	1		1												3
	10～14歳						2		2									4
15～19歳																		
20歳以上		1							1									2
合計		1	17	13	32	31	16	18	38	2	2		1				1	172
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳								1									1
	2歳											1						1
	3歳																	
	4歳					1										1		2
	5歳						1		1									2
	6歳								1									1
	7歳															1		1
	8歳				1													1
	9歳				1			1										2
	10～14歳																	
15～19歳																		
20歳以上																		
合計					2	1	1	1	3			1				2		11

2024年 第25週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.4

		野田	柏市	松戸	市川	船橋	習志野	千葉	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合	
		7	13	22	18	17	15	27	23	6	4	6	7	5	7	13	11	計	
インフルCOVID-19定点数		7	13	22	18	17	15	27	23	6	4	6	7	5	7	13	11	201	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳							1										1	
	5歳 6歳 7歳						1		1					1				1 1 2	
	8歳 9歳		2					1										3	
	10～14歳		1															1	
	15～19歳		1									1					1	3	
	20～29歳		1														1	2	
	30～39歳		1							1								2	
	40～49歳		1														1	1	3
	50～59歳		1					1											2
	60～69歳																		
	70～79歳		1																1
	80歳以上																		
	合計		9		1		2	3	1			1		1		3	1		22
新型 コロナ ウイルス 感染症	～5ヶ月 ～11ヶ月			1			1			3						1	1	7	
	1歳		1	2	1	1	3	2	2							2	1	15	
	2歳			3	3		5	6	2	1	1						1	22	
	3歳	1	1	3			1	1										9	
	4歳		1	1	1			1										6	
	5歳	1	2	1				1										6	
	6歳		1		1				1			1					1	2	7
	7歳			1	1			2										1	5
	8歳			2	1	1	2	1									1	1	9
	9歳			1					2	1			1				2	1	8
	10～14歳	2	3	10	4	9	10	5	21		1		3	3	3	15	4		93
	15～19歳	1	24	19	17	14	13	6	21	4	3	1	2	1		21	9		156
	20～29歳	1	10	24	24	15	10	16	30	11		3	11	4	3	20	23		205
	30～39歳	1	19	25	13	10	16	15	19	4	2	3	2	5	4	21	16		175
40～49歳		16	24	11	17	9	12	21	6	3	5	13	2	6	18	7		170	
50～59歳		15	28	22	10	23	10	20	9	2	8	15	5	9	17	16		209	
60～69歳	1	8	21	12	8	11	8	14	4	3	2	7	10	11	13	10		143	
70～79歳	1	9	19	12	3	8	5	14	2	1	1	4	8	14	3	6		110	
80歳以上	1	6	10	6	7	8	5	14			2	3	6	11	6	3		88	
合計		10	116	195	132	95	122	98	186	42	16	27	61	44	61	151	101	1457	

2024年 第25週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)		No.5																
		野田	柏市	松戸	市川	船橋	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
眼科	定点数	1	2	5	2	3	3	5	4	1	1	1	1	1	1	2	2	34
急性出血性結膜炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳																	
	20~29歳																	
30~39歳					1													
40~49歳																		
50~59歳																		
60~69歳																		
70歳以上																		
合計					1													
流行性角結膜炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																	
	1歳				1													1
	2歳								1									1
	3歳								1									1
	4歳	1					2		1									4
	5歳																	
	6歳								1									1
	7歳						1									1		2
	8歳																	
	9歳															1		1
	10~14歳															1		1
	15~19歳															1		1
	20~29歳							1	1						1			3
30~39歳			1		1				1							1		
40~49歳							2				2					2		
50~59歳					1			1								1		
60~69歳														1		1		
70歳以上																		
合計		1		1	1	2	3	3	7		2			1	1	9		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2024年 第25週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。